

物理学再考

現在において物理学史を大局的に反省すると、エンゲルスとマッハの意図（決してそれは彼らが生前に実現した業績ではない）の重要さが浮上する。エンゲルスとマッハ、それぞれの立場なりの意図を現在においてまともに継承し統合し両者を超えつつ、現在において素直に問う物理学再考。

TQ 技術に象徴される日本発 21 世紀産業革命のためにこそ、20 世紀という過渡期において必然ではあったアインシュタインの相対性理論という**架空論**に現実論の立場から今こそけじめをつける!!

これは日本発 21 世紀産業革命（すなわちその公的説明・説得）を安産させられるかどうかという、切実そのものの現実問題 ...。

TQ 技術管理者が**悲壮**の覚悟において提出する。すなわちデカルト→ニュートン→アインシュタインという欧米文明を**根本批判!!**

A4 14枚白黒印刷（無料）